

2012年6月2日(土)恒例の「水無湿原観察会」を実施しました。
天候にも恵まれ、また水無の残雪も溶けて、素晴らしい景観でした。
水芭蕉もほぼ満開、リュウキンカ、カタクリをはじめ、湿原を代表する花々が
咲き乱れ、ギフチョウも乱舞しており、大勢の参加者が水無湿原の自然を楽し
みました。

AM8:20 利賀行政センターに集合、8:30に出発しました。

「湿原まで2キロ地点」で車を降り、そこからトレッキングです。途中「水無
山山頂」に登り、一昨年飛翔の会で開設した遊歩道を下って待望の湿原到達。
今年は関心の高まりから参加希望者が多く、又東京から参加の大学生6人も加
わって、総勢100名を越えました。飛翔の会で準備したバスと4台のワゴン
車では不足、四駆使用の参加者の自家用車に乗り合わせての入山でした。
通常水無湿原に行くには百瀬川沿いの市道からしか行けませんが、このガタガ
タ道は大変な悪路で2時間の行程は、ほとんどの車が破損して修理に出さざる
を得ないほど。利賀飛翔の会では、この日、通行禁止の県道の特別通行許可を
もらって大勘場から利賀川沿いを行いました。参加されたトレッキング愛好者
の方々はよくご存知なので、参加希望者が多く、定員オーバーでお断りした方
も出る結果となりました。参加出来なかった方々には申し訳ありませんでした。

価値と魅力に満ちた水無湿原ですが無防備に大勢の人が入ると外来植物の種を
持ち込んでしまったり、心無いマニアによる盗掘で、せっかくの水無湿原の大
自然が破壊されたりします。今年度から、「湿原まで2キロ地点」より先、
関係者以外の車の乗り入れを規制するよう、南砺市・富山森林管理署と合意の
上で取り決めをさせてもらいました。シーズンを通じて植生の開花の楽しめる
水無湿原ですが、当会が催す観察会又は当会への事前申込によりご案内させて
いただきますので、よろしくご協力をお願いいたします。

今回の有意義な催しも大自然を堪能し、PM1:00現地を出発し、駐車した
地点までトレッキング、利賀行政センターを3時頃解散して無事終了しました。
尚、富山県自然保護協会、富山森林管理署、南砺市ナチュラリスト連絡協議会
の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございました。

(事務局 吉田記)